# 第58回 数理社会学会大会(JAMS58)プログラム

日時:2014年8月31日(日)~9月1日(月) 会場:日本女子体育大学 烏山キャンパス 大会委員長:石原英樹(日本女子体育大)

## 1 参加費, 懇親会費(セミナーおよびシンポジウムの参加は無料)

大会参加費 一般(会員) 3,500 円 学生・院生(会員) 1,000 円

一般(非会員) 4,000 円 学生・院生(非会員) 1,500 円

懇親会費 一般 6,000 円 学生・院生 3,000 円

### 2 主なスケジュール

	時間	本館 E101	北館 N101	その他
8月30日	16:30~18:30		セミナー	
8月31日	09:30~10:45	第1部会 社会階層と社会運動	第2部会 ウェブの理論と実証	
	11:00~11:50	第3部会 文化と観光	第4部会 ゲーム理論	
	13:30~14:40			萌芽的セッション (総合体育 館エントランスホール)
	14:50~15:50	学会賞受賞講演		
	16:00~17:00	総会		
	18:00~20:00			懇親会(学生会館2階)
9月1日	9:30~10:20	第5部会 恋愛と結婚	第6部会 社会の数理	
	10:30~12:30	シンポジウム		

### 3 主な会場

・受付:本館玄関. 会員控室・抜き刷り交換コーナー:北館 N102

### 4 口頭報告者へのお願い(自由報告)

- ・部会開始5分前に集合して、司会者と打ち合わせをしてください。報告15分、討論10分です。
- ・会場設置パソコンを利用できます (Windows 7, 8, Office 2010). 持参パソコンの場合, Windows ノートパソコンが使用可能です。 その他の機器使用を希望する場合はご連絡ください.
- ・ファイルは当日持参してください(USBメモリ利用可).
- ・配布資料は、報告直前に配布してください、残部は持ち帰るか、抜き刷りコーナーに置いてください。
- ・(司会者の方々へ) 部会開始 5 分前に集合ください. 報告 12 分で 1 鈴, 15 分 2 鈴, 25 分 3 鈴を鳴らします.

## 5 ポスター報告者へのお願い(萌芽的セッション報告)

- ・ポスターは大会開会から大会閉会までの間掲示。閉会後は各自で持ち帰ってください。
- ・最大 A0 判(横 841mm,縦 1189mm)のスペースが利用可能、報告ごとにポスター位置が指定されています。 ポスターの貼りつけにはセロハンテープ(開催校が用意)が使用可能です。
- ・部会開始5分前に集合してください.

#### 6 問い合わせ先

研究事務局 〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町 56-1

立命館大学産業社会学部 筒井淳也 E-mail: jams.research[at]gmail.com, TEL: 075-466-3484 大会事務局 〒157-8565 東京都世田谷区北烏山 8-19-1

五事切向 1137-0303 未办即臣山行区和河山 0-13-1

日本女子体育大学体育学部 石原英樹 E-mail: jams58[at]g.jwcpe.ac.jp, TEL: 03-3300-7323

## 8月30日(土)

(※諸会議は「南2号館」にて開催。)

13:00~14:00 学会出版企画編集会議(数理 M301、計量 M302)

13:00~15:00 選挙管理委員会 (M303)

14:00~16:00 研究活動委員会 (M302)

14:00~16:00 編集委員会(M301)

16:30~18:30 ワンステップアップ・セミナー(北館 N101)

18:30~20:30 理事会 (M301)

# 8月31日(日)

09:00 開場・受付 本館 1 階

09:25 開会挨拶 本館 E101 大会委員長 石原英樹(日本女子体育大)

09:30~10:45 自由報告

#### 【第 1 部会】社会階層と社会運動 本館 E101

司会 小林大祐(仁愛大)

1 社会運動に対する態度と参加許容度——日本・韓国・ドイツの比較分 山本英弘(山形大) 析

2 社会階層と原子力発電への態度

俵健太朗(立教大)

3 戦前・戦中期の職工----SSM 調査データによる分析

渡邊勉 (関西学院大)

### 【第2部会】ウェブの理論と実証 北館 N101

司会 鈴木努(東北学院大)

1 SNS 内におけるネットワーク構造と行為(日記執筆)の共進化―― ○藤山英樹(獨協大) Stochastic Actor-based Model を用いて 七條達弘(大阪府立大)

2 バスモデルによるウェブサイト導入の普及過程分析

羅一等 (東京大)

\*\*\*\*コーヒーブレイク\*\*\*\*

11:00~11:50 自由報告

### 【第3部会】文化と観光 本館 E101

司会 小宮山智志(新潟国際情報大)

- 1 後期旧石器時代における芸術・交流・定住の過程——文化蓄積 ABM に 堀内史朗(山形大) よる分析
- 2 京都の都市ブランド・パワーはどこから来るか?——ステイタス・モ 金光淳(京都産業大) デルによる計量分析

## 【第4部会】ゲーム理論 北館 N101

司会 大浦宏邦(帝京大)

1 不完全公的観測を伴う繰り返しゲームにおける情報蓄積の効果

小林創(関西大)

○七條達弘 (大阪府立大) 鹿野繁樹 (大阪府立大)

山川敬史(大阪大) 太田勝憲(和歌山大)

西條辰義 (高知工科大)

中井豊 (芝浦工業大)

### \*\*\*\*昼食\*\*\*\*

13:30~14:40 萌芽的セッション(ポスター報告) 総合体育館エントランスホール

1 市場制度への信頼と雇用対策への支持 池田裕(京都大)

2 一般的信頼は生活満足感を高めるか? — 理論的検討 大崎裕子(成蹊大)

3 ハイパーゲームを用いた情報提供場面のモデル構築 ○ 大山俊徳(東京大)

木村浩(特定非営利活動法人パ

ブリック・アウトリーチ)

藤井康正 (東京大)

4 圏論社会学の可能性――橋爪大三郎「ダブル・リアリティ」を一例に 大山智徳(九州大)

5 生活に満足している人は幸福か──SSP-W2013-2nd 調査データの分 ○小林盾(成蹊大)

析 カローラ・ホメリヒ(ドイツ日

本研究所)

小山富男 (東北大)

7 結婚情報サービス利用者における上方婚、下方婚 太刀岡勇気(三菱電機)

8 多数派と同調したがらないエージェントが混在する状況における非線 ○田邊奨馬 (東京大)

形投票者モデルの解析

増田直紀 (東京大・Bristol

University)

9 仮設住宅移転におけるグラフ理論の応用 浜田宏 (東北大)

10 まちあるき記録作成支援ソフトウェアによる「地域の知」の地理空間 ○原田豊(科学警察研究所)

データ化の試み

齊籐知範 (科学警察研究所)

山根由子(科学警察研究所)

11 社会調査における層化変数の効果に関する検討 前田忠彦(統計数理研究所)

12 定年前離職とそれに伴う労働市場からの退出の規定要因 吉岡洋介(立教大)

14:50~15:50 第 10 回 数理社会学会賞 授賞式 受賞講演 本館 E101

16:00~17:00 総会 本館 E101

# 9月1日(月)

8:30 開場・受付 本館1階

9:30~10:20 自由報告

【第5部会】恋愛と結婚 本館 E101

1 恋愛の計量分析——若年男性は草食化したのか

司会 今田高俊(青山学院大)

○小林盾 (成蹊大)

メアリー・ブリントン (ハーバ

ード大)

2 個人主義の浸透は見合い結婚を衰退させたか――階層維持選好に着目 毛塚和宏 (東北大) した選好の進化アプローチによる検討

【第6部会】社会の数理 北館 N101

1 複雑系社会の変革理論と参議院選挙結果による検証

2 社会と行為

司会 志田基与師 (横浜国立大)

○嶋田一郎 (東北大)

小山富男 (東北大)

落合仁司 (同志社大)

10:30~12:30 シンポジウム「幸福研究のフロンティア: 数理社会学になにができるのか」本館 E101

オーガナイザー・司会

小林盾(成蹊大)

登壇者

前田忠彦 (統計数理研究所) 1 計量研究の立場から

2 数理研究の立場から 今田高俊 (青山学院大客員研究員)

3 理論研究の立場から 大澤真幸

12:30 閉会挨拶 本館 E101 大会委員長 石原英樹(日本女子体育大)

(備考)

1 ○印は登壇者を示します. E は英語による報告です. The E symbol stands for English presentations.

- 2 「抜き刷り交換コーナー」を設けます。論文、報告書、マニュアル、自作ソフトなどを置けます。事前に「交 換用抜き刷り」と表記して大会事務局宛に送付できます.
- 3 ワンステップアップ・セミナー参加 (無料) には申し込みが必要です。詳細はセミナー案内をご覧ください。 定員に余裕がある場合は当日参加受付もいたします。
- 4 開場校では Wi-Fi の使用が可能です。使用希望者は受付に申し出てください。

### (変更履歴)

2014年7月21日 暫定版プログラム

(予定)

2014年8月15日 大会前確定版プログラム

2014年9月10日 大会後確定版プログラム